



令和6年度（2024年度）読書教育重点校 活動報告 熊本県立八代工業高等学校

本校は、インテリア科・機械科・工業化学科・電気科・情報処理科の5学科があり、本年度、創立80周年を迎えた歴史ある学校です。文部科学省のマイスター・ハイスクール事業に取り組み、地元企業と連携を強化し、最新の技術や実務を学ぶ機会が多く実践的なスキルを身につけることができます。

八代工業高校の基本データ

令和5年度末時点

生徒数:598人

蔵書冊数：40,140冊（生徒一人当たり67.1冊）

貸出冊数：4,006冊（生徒1人当たり6.7冊）



読書推進のための取り組み

毎日、朝の10分間読書と図書委員の出前図書館

毎朝、朝の10分間読書を行っています。始まる前には、放送委員が校内放送で呼びかけをしています。また、図書委員は各学年の廊下に本を持っていき、貸出も行っています。

広報活動

毎月、図書委員会の広報紙「図書日和」と新刊案内の「新着図書日和」を出して、広報を行っています。

図書館内には、月毎や季節に合わせて展示を行っているので広報紙で知らせるようにしています。

今年度はPTA新聞にも図書館紹介の連載をしていただき、保護者の方にも図書館を知っていただけたと思います。



生徒が持っているchromebookから蔵書検索可能に

本校の図書館は教室から離れているため、少しでも興味を持ってもらおうと、昨年度から生徒が持っているchromebookからも蔵書検索が出来るようにしました。

くまもとe-BOOKSも利用可能に

熊本県立図書館の電子書籍のが利用可能になったため、希望者は生徒が持っているコンピュータ端末から利用できるようになりました。

図書委員会活動

出前図書館、広報紙発行、文化祭参加、秋の図書館祭り（紙すきでしおり作り）など。特に今年度は夏休みに図書委員と蔵書点検を実施しました。



今回、読書推進指定校として…

本校の課題として、図書館に足を運んでもらうという事があります。生徒たちは部活動や検定に向けての勉強で忙しく、教室から離れた図書館にはなかなか来てくれません。いかに生徒たちに足を運んでもらうかというのは以前からの課題です。教科との連携はもちろですが、少しでも居心地の良い場所をつくりたいと考えています。今回頂いた図書カードは、生徒たちの要望を取り入れ、コミックの購入に使わせていただきました。普段、コミックの購入はなかなか難しいため、生徒たちからは「マンガが入ったんですね」と興味を示す声が上がって、早速手に取ってくれていました。

